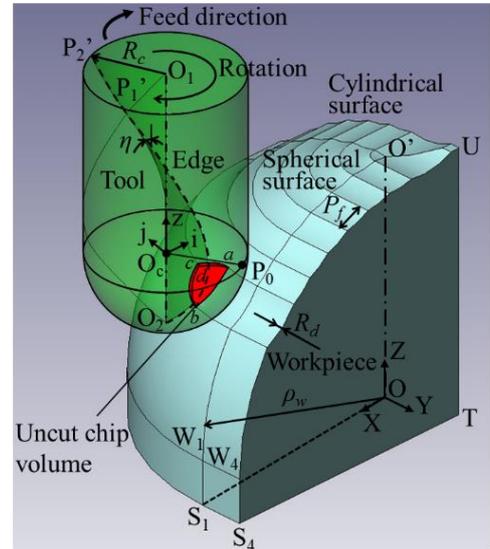


機械工学科 藤田剛 助教が優秀講演賞受賞（平成 27 年 12 月 16 日）

機械工学科の藤田剛助教が、平成 27 年 11 月 28 日の 2015 年度精密工学会中国四国支部高知地方学術講演会における発表「ボールエンドミルによる凹凸半球面の等高線加工における切削性能評価」で、優秀講演賞を受賞しました。

機械工作法を専門とする藤田助教は、三次元 CAD を活用したエンドミルの切削性能評価に関する研究を主要なテーマとして取り組んでいます。得意とする分野は、三次元 CAD による各種エンドミルの切削機構の解析、各種エンドミル加工における切削力および仕上げ面粗さの測定、5 軸制御加工を想定した各種エンドミルによる新しい加工法の検討です。

受賞した藤田剛助教は、「継続して取り組んでいる研究テーマに関して、受賞することができて大変光栄です。今後、さらに発展した研究を進めていければと思います」と話しました。



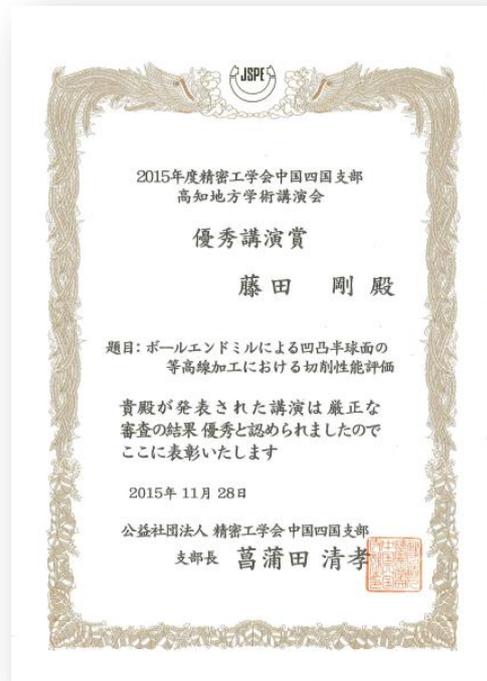
3 次元 CAD による切削モデル

米子高専機械工学科 HP <http://www.yonago-k.ac.jp/kikai/>

米子高専 HP <http://www.yonago-k.ac.jp/>



藤田剛 助教



優秀講演賞賞状